

令和 7 年 度

事 業 報 告 書

社会福祉法人嬉野町社会事業助成会

目 次

1. 総括	2
2. 事業方針の実績	2
3. 部門別の実績	5
3. 1 総務部	5
3. 1. 1 総務課	5
3. 1. 2 ケアハウス	5
3. 2 施設サービス	6
3. 2. 1 特養・ショートステイ	6
3. 3 在宅サービス	7
3. 3. 1 居宅介護支援事業	7
3. 3. 2 通所介護事業（デイサービス）	7
3. 4 嬉野市受託事業	9
3. 4. 1 いきがいデイサービス事業（湯っくらと）	9
3. 4. 2 在宅介護支援センター	9
3. 5 嬉野西部地域包括支援センター	10
4. 部門共通	11
(1) 年間行事	11
(2) 理事会・評議員会議事	12
(3) 施設内会議・第三者参加委員会	14
(4) 施設内委員会	15
(5) 施設外委員会	16
(6) 職員研修会（職場内）	17
(7) 職員研修会（職場外）	18
(8) 実習等の受入れ	22
(9) ボランティア・訪問等	22
(10) 介護事故・ヒヤリ・ハットの発生状況	23
(11) 労働災害状況	24
(12) 苦情・意見の状況	25

1. 総括

令和 7 年度は、経営基盤の安定化とサービスの質の向上を目標に、法人全体で運営体制の見直しと効率化を進めた。特別養護老人ホームの定員拡大や通所介護事業の統合、ペーパーレス化などに取り組み、収入面では一定の改善が見られた。

一方で、物価高騰により支出も増加し、経営環境は依然として厳しく、安定化には課題が残る結果となった。

また、BCP に基づく研修や訓練を通じて、感染症・災害時の体制強化を図った。年間を通じて集団感染や重大事故の発生はなかったものの、介護事故や褥瘡については引き続き改善が必要である。

サービス面では、アンケート結果の改善や福祉機器の導入、研修の充実により、安全性と利用者満足度の向上に努めた。あわせて、人材育成や働き方改革、安全管理の強化を進め、職員の働きやすさの向上にも取り組んだ。

令和 8 年度は開設 30 周年の節目であり、引き続き課題の改善に取り組むとともに、持続可能で質の高いサービス提供体制の確立を目指す。

2. 事業方針（重点的取組）の実績

(1) 経営状況の改善

① 経営状況の回復強化

各事業所において、待機者管理の徹底、事業統合、稼働率向上、入居手続きの見直し等を実施し、経営の改善を図った。

特養では、待機者管理および入所検討委員会の定期開催に加え、委員会体制の見直しやショートステイの定床化を検討した。通所介護では、事業統合に向けた会議を継続し、サービス内容や送迎効率、利用者管理方法の改善を進め、春風荘の定員変更を決定した。ケアハウスでは、入居までのプロセスおよび書式の見直しと意向調査により、待機者管理の適正化を図った。

また、令和 7 年 11 月に食費改定を実施し、併せて管理職向け研修を行い、経営意識の向上を図った。

② 事業内容の見直し、変更

通所介護事業の統合、特養の増床、申込者管理の改善、食費改定、LIFE データの活用、ペーパーレス化など、法人全体で事業の推進と効率化を進めた。

通所介護事業は令和 7 年 7 月に春風荘へ統合し、利用者移行を完了のうえデイサービスセンターうれしのを廃止した。特養は増床の認可を受けるとともに、申込者の意向調査や書式見直しにより業務効率化を図った。

また、令和 8 年 2 月より LIFE データの活用を開始し、担当者会議のペーパーレス化を試行した。

③ 感染・災害における事業の継続

事業継続計画（BCP）を見直し、感染症および自然災害を想定した研修・訓練を実施した。これにより事業継続体制の強化を図り、今後も継続的に取り組んでいく。

④ 経費の節減

経費の定期的な分析と情報共有により、節水や備品購入の適正化を進めた。

また、事業費や人件費の構造を見直し、使用量管理や配置の適正化を検討し、次年度計画へ反映した。

さらに、福利厚生や設備点検内容の見直しにより、一定の経費削減効果があったが、物価高騰の影響は大きく、支出は増加した。

(2) サービスの質の向上

① 信頼関係作りの強化

各事業所において利用者・家族アンケートを実施し、結果をもとに課題改善に取り組んだ。

また、広報誌やホームページ等による情報発信、家族会の開催を通じて情報共有と信頼関係の強化を図った。

② 安全で質の高い介護の実践および推進

福祉機器の整備や各種研修の実施により、ケアの質向上を図った。

特養では増床に伴う運営見直しを行い、春風荘では個別活動の充実を進めた。

また、LIFE 加算の取得や地域交流の実施、BCP 訓練を通じて、サービスの質と事業継続力の向上を図った。

(3) 人材育成と人材確保

① 人材育成

外部研修への参加や専門研修の受講を通じて職員の専門性向上を図った。

また、研修後のフォローアップ体制を整備し、学びの定着を促進した。実習指導体制については課題を整理し、改善を進めることとした。

② リーダー、主任の育成

人材育成研修教育要綱を見直し、研修後のフォローアップの強化により、職員の能力向上と課題解決力の向上を図る体制を整備した。

③ 法人・事業所の PR 活動

リーフレット作成やホームページのリニューアルにより情報発信力を強化した。

また、学校訪問や説明会への参加を通じて採用活動を推進した。

④ 組織体制の見直し、検討

通所介護事業の統合に伴う人員配置の最適化を図るとともに、事業所間の連携強化を進めた。

組織体制の抜本的改編には至らなかったが、次年度に向けた運営体制を整備した。

(4) 職場環境改善と働き方改革の定着

① 働き方改革の継続および検討

業務内容の見直しや勤務時間の調整を行い、労働環境の改善を図った。

また、勤務間インターバルの導入や生産性向上の取組を進めた。

② 安全な職場環境の整備と推進

設備点検や労災防止対策を実施し、安全管理体制の向上を図った。

また、マニュアル整備や研修を通じて安全意識の向上に努めた。

③ 職員の健康増進

健康診断の実施や健康増進活動の推進により、職員の健康意識の向上を図った。

(5) 地域貢献および地域における公益的取り組み

① 地域貢献活動の継続および新たな取り組みの検討

認知症カフェへの職員派遣や介護者教室の開催など、地域支援活動を実施した。

また、ボランティアや体験学習の受入れ、地域会議への参加を通じて地域との連携を強化した。

② 福祉の仕事の魅力発信

ボランティアスクールや職場体験の受入れを行い、福祉人材の育成と理解促進に努めた。

(6) 施設設備

① 介護ロボット、デジタル機器等の導入

走行式移乗リフトの追加やティルト&フルリクライニング式車椅子の導入により、利用者の安全性向上と職員の負担軽減を図った。

② 改修工事の検討

老朽設備の修繕や安全対策を実施し、各事業所において環境改善を進めた。

3. 部門別の実績

3. 1 総務部

3. 1. 1 総務課

物価高騰により経費抑制が難しい状況の中、事務用品の購入内容や数量の見直し、価格比較を行い、経費削減に努めた。削減効果は限定的であったが、引き続き積み重ねていく。

人材育成では、定期的な課内勉強会の実施には至らなかったものの、接遇研修を実施したほか、法人内研修の企画・運営に関わり、知識の習得を図った。

情報発信では、ホームページの更新は概ね対応できたが、委員会活動等の発信が不十分であった。次年度は更新スケジュールを明確化し、計画的な情報発信に取り組む。

3. 1. 2 ケアハウス

(1) 利用実績 延べ数 5,085 人 平均 13.9 人 稼働率 92.8% (目標 96.7%) (人)

	4 月	5 月	6 月	7 月	8 月	9 月	10 月	11 月	12 月	1 月	2 月	3 月	計
計画	435	449	435	449	450	435	450	435	449	449	406	450	5,292
実績	450	465	442	428	370	359	421	406	456	464	411	413	5,085
計画比	15	16	7	-21	-80	-76	-29	-29	7	15	5	-37	-207
前年度	420	429	446	465	465	442	434	435	465	464	420	464	5,349
前年比	30	36	-4	-37	-95	-83	-13	-29	-9	0	-9	-51	-264

(2) 入退居者の状況

(人)

年度	入居者	入所前	退所者	退所理由
7 年度	2	在宅	2	ショートステイ／入院加療
6 年度	1	在宅	1	入院
前年度比	1		1	

入居：2 名（男性：0 名 女性：2 名） 退居：2 名（男性：1 名 女性：1 名）

空床/空室期間 54 日

(3) 取組と評価

入院者の増加により平均入居者数は 13.9 名にとどまり、目標に届かなかった。主な要因は転倒や加齢による骨折であり、体操機会の増加や機能訓練指導員による運動を実施し、予防に取り組んだ。

また、救急搬送事案を踏まえ、緊急時対応の再確認を行った。レクリエーションでは外出行事を実施し、好評を得た。

一方で、新型コロナウイルス感染や無断外出に伴う苦情が発生したため、疾病理解や生活管理のあり方を検討した。今後も状態把握の徹底により、安全な生活環境の確保に努める。

3. 2 施設サービス

3. 2. 1 特養・ショートステイ

(1) 利用実績

特養 延べ数 19,624 人 平均 53.7 人／日 稼働率 96.0% (目標 98.2%)
 ショートステイ 延べ数 4,431 人 平均 12.1 人／日 稼働率 86.7% (目標 89.3%)

* () : 目標稼働 (人)

		4 月	5 月	6 月	7 月	8 月	9 月	10 月	11 月	12 月	1 月	2 月	3 月	計
	計画	1,650	1,705	1,650	1,705	1,705	1,650	1,705	1,650	1,705	1,705	1,540	1,705	20,075
特養	実績	1,549	1,628	1,582	1,672	1,684	1,616	1,666	1,634	1,713	1,706	1,492	1,682	19,624
	計画比	-101	-77	-68	-33	-21	-34	-39	-16	8	1	-48	-23	-451
	前年度	1,517	1,587	1,567	1,642	1,617	1,455	1,508	1,447	1,572	1,599	1,455	1,582	18,548
	前年比	32	41	15	30	67	161	158	187	141	107	37	100	1,076
SS	計画	375	388	375	387.5	387.5	375	387.5	375	387.5	387.5	350	387.5	4,563
	実績	412	433	433	418	413	349	361	286	291	347	353	335	4,431
	計画比	37	45	58	30.5	25.5	-26	-26.5	-89	-96.5	-40.5	3	-52.5	-132
	前年度	403	376	326	363	284	311	362	368	390	391	378	434	4,386
	前年比	9	57	107	55	129	38	-1	-82	-99	-44	-25	-99	45

(2) 入退所者の状況

(人)

年度	入所者	入所前		退所者	退所理由	
		在宅 (SS・宅老所等含む)	医療機関他		死亡	長期入院等
7 年度	15	13	2	11	7	4
6 年度	19	16	3	20	14	6
前年度比	-4	-3	-1	-9	-7	-2

入所：15 名 (男性：3 名 女性：12 名) 退所：11 名 (男性：4 名 女性：7 名)

空床/空室期間 370 日

(3) 取組と評価

特養は平均入所者数 53.7 名と一定の稼働率を維持したが、目標に届かなかった。定員変更後の入所調整や待機者確保の遅れが要因であり、意向調査や申込管理の見直しにより効率化を図った。今後も営業活動の強化等により待機者確保が必要である。

また、ショートステイは空床活用や緊急受入に柔軟に対応し、平均 12.1 名の利用を確保したが、目標には届かなかった。

また、科学的介護推進加算 (Ⅱ) の算定を開始し、今後はデータ活用によるケアの質向上が求められる。

勤務体制では、介護課のシフト見直しにより勤務間インターバルの確保や業務負担軽減に一定の効果があったが、継続には課題が残った。

業務改善では、サービス担当者会議のペーパーレス化を試行し、実現に至った。

一方で、事故、褥瘡、感染、不適切対応などの課題が継続しており、基本的ケアの徹底と組織的な意識改革が必要である。人材育成と業務改善を通じて、安全で質の高いサービス提供体制の確立を図る。

3. 3 在宅サービス

3. 3. 1 居宅介護支援事業

(1) 利用実績 延べ数 2,329 人 平均 194 人／月（目標 217 人） (人)

	4 月	5 月	6 月	7 月	8 月	9 月	10 月	11 月	12 月	1 月	2 月	3 月	計
計画	217	217	217	217	217	217	217	217	217	217	213	217	2,600
実績	196	191	186	198	194	198	205	200	204	192	185	180	2,329
計画比	-21	-26	-31	-19	-23	-19	-12	-17	-13	-25	-28	-37	-271
前年度	212	207	203	203	200	195	202	199	202	192	191	193	2,399
前年比	-16	-16	-17	-5	-6	3	3	1	2	0	-6	-13	-70

(2) 取組と評価

関係機関との連携により新規利用者の確保に努めたが、入院や逝去、施設入所の増加により目標件数に届かなかった。

また、家族関係の構築不足やニーズの多様化、記録業務の増加などの課題が明らかとなった。

今後は、関係構築の強化と ICT 活用による業務効率化を進め、質の高いケアマネジメントの提供を図る。

3. 3. 2 通所介護事業（デイサービス）

デイサービスうれしの

(1) 利用実績 延べ数 214 人 平均 3.3 人／日 稼働率 16.5%（目標 30.0%） (人)

		4 月	5 月	6 月	7 月	8 月	9 月	10 月	11 月	12 月	1 月	2 月	3 月	計
介護	計画	180	120	80	事業休止									380
	実績	114	61	24	事業休止									199
	計画比	-66	-59	-56	事業休止									-181
	前年度	308	312	276	287	241	265	281	278	261	188	148	149	2,994
	前年比	-194	-251	-252	-287	-241	-265	-281	-278	-261	-188	-148	-149	-2795

予 防 ・ 事 業 対 象	計画	5	0	0	事業休止									5
	実績	11	0	0	事業休止									11
	計画比	6	0	0	事業休止									6
	前年度	12	13	12	12	7	13	13	13	13	34	39	13	194
	前年比	-1	-13	-12	-12	-7	-13	-13	-13	-13	-34	-39	-13	-183
自 費	実績	4	0	0	事業休止									4

(2) 取組と評価

春風荘との統合に伴い事業を終了した。利用者および家族への説明と関係機関との連携により、29名中25名の移行を円滑に実施した。

利用者減少の中で、個別対応を継続し、不安の軽減に努めた。また、職員体制の再編により柔軟な運営を行った。

今後は、これまでの経験を法人全体の事業運営に活かしていく。

春風荘

(1) 利用実績 延べ数 8,139人 平均 26.1人／日 稼働率 74.5% (目標 88.6%) (人)

		4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計
介 護	計画	424	434	444	586	586	575	586	575	586	586	565	585	6,532
	実績	438	470	453	496	491	486	468	437	490	446	387	403	5,465
	計画比	14	36	9	-90	-95	-89	-118	-138	-96	-140	-178	-182	-1,067
	前年度	456	424	414	423	401	387	386	365	356	356	345	406	4,719
	前年比	-18	46	39	73	90	99	82	72	134	90	42	-3	746
予 防 ・ 事 業 対 象	計画	160	175	145	180	170	170	180	150	180	165	150	175	2,000
	実績	145	160	130	167	144	155	171	168	180	175	160	183	1,938
	計画比	15	15	15	13	26	15	9	-18	0	-10	-10	-8	62
	前年度	84	102	91	91	97	100	109	81	105	89	102	149	1,200
	前年比	61	58	39	76	47	55	62	87	75	86	58	34	738
自 費	実績	52	79	52	50	55	54	64	62	57	68	70	73	736

（２）取組と評価

事業統合により運営改善を図ったが、施設入所等により、利用者が減少し、目標に届かなかった。

一方で、認知症ケアや個別活動の充実により新規利用者は増加した。

今後は、ニーズの多様化や競合環境を踏まえ、サービスの再構築を進める必要がある。

設備面では老朽化に伴う修繕が増加しており、予防保全による経費管理の強化が課題である。

３ ４ 嬉野市受託事業

３．４．１ いきがいデイサービス事業（湯っくらと）

（１）利用実績 延べ数 1,746 人 平均 6.9 人 稼働率 57.5 %（目標 66.7%）（人）

	4 月	5 月	6 月	7 月	8 月	9 月	10 月	11 月	12 月	1 月	2 月	3 月	計
計画	166	176	166	173	171	166	176	166	171	171	142	176	2,020
実績	139	154	144	162	118	146	171	148	147	145	137	135	1,746
計画比	-27	-22	-22	-11	-53	-20	-5	-18	-24	-26	-5	-41	-274
前年度	125	144	141	170	130	149	167	161	158	148	118	144	1,755
前年比	14	10	3	-8	-12	-3	4	-13	-11	-3	19	-9	-9

（２）取組と評価

継続利用促進に取り組んだが、介護保険サービスへの移行や入院の増加により目標に届かなかった。

今後は在宅での運動支援や健康教室の見直し、広報強化により利用者確保に努める。

３．４．２ 在宅介護支援センター

（１）利用実績

（人）

相談内容	7 年度	6 年度	増減
二次予防高齢者調査	0	0	0
湯っくらと	0	0	0
配食サービス	0	0	0
介護手当	0	0	0
紙おむつ支給	8	13	-5
介護保険関連	0	0	0
福祉サービス	0	0	0
その他	0	0	0
合計	8	13	-5

（２）取組と評価

関係機関と連携し、相談支援や生活支援を実施した。

今後も地域における相談窓口として、支援体制の充実と連携強化を図る。

3. 5 嬉野西部地域包括支援センター

(1) 利用実績 延べ数 1,499 人 平均 124.9 人 (月) (目標 100 人) (人)

	4 月	5 月	6 月	7 月	8 月	9 月	10 月	11 月	12 月	1 月	2 月	3 月	計
計画	100	100	100	100	100	100	100	100	100	100	100	100	1,200
実績	117	122	125	128	126	126	125	124	128	125	125	128	1,499
計画比	17	22	25	28	26	26	25	24	28	25	25	28	299
前年度	90	89	95	98	103	109	108	108	115	118	118	118	1,269
前年比	27	33	30	30	23	17	17	16	13	7	7	10	230

(2) 取組と評価

多様な相談に対応し、関係機関と連携して生活支援および安全確保を行った。

認知症支援では、カフェ運営やサポーター養成を通じて地域の支援力向上に取り組んだ。

また、地域会議への参加により連携強化を図った。

今後も更なる、相談機能の充実を図り、地域包括ケア体制の強化を進める。

4. 部門共通

(1) 年間行事

4月	入社式・辞令交付式 評議員選任・解任委員会 永年勤続表彰 人事制度目標設定 目標管理面談	10月	介護サービス情報の報告 特養・ケアハウス花火会(レクリエーション) 消防訓練(特養・ケアハウス) 安全運転管理者講習
5月	令和6年度決算監事監査 定例理事会 夏期人事考課 床・カーペット清掃(通年で12回) 消防訓練(湯つくらーと)	11月	冬期人事考課 人事制度評価委員会 苦情解決委員会 特養家族会行事(ボッチャ大会) 嬉野市企業合同説明会 インフルエンザワクチン接種 消防訓練(湯つくらーと)
6月	定時評議員会 臨時理事会 資産総額登記 現況報告 苦情解決委員会 特養家族会総会 人事制度評価委員会 夏期賞与 ストレスチェック実施 エアロシールド定期メンテナンス 不在者投票事務説明会	12月	定例理事会 冬期賞与 業務用空気清浄加湿器設置(レンタル2台) 新人職員研修 エアロシールド定期メンテナンス 高校生のための合同企業説明会 新型コロナワクチン接種 带状疱疹ワクチン(1回目)
7月	消防訓練(特養・ケアハウス) 消防訓練(春風荘)	1月	内部監査(法令遵守) 消防訓練(特養・ケアハウス)
8月		2月	人事制度面接・目標評価 带状疱疹ワクチン(2回目)
9月	臨時理事会 敬老のお祝い(特養・ケアハウス) 目標管理面談(中間) 職員健康診断	3月	定例理事会 人事制度評価委員会 人事異動内示 新人職員研修 職員健康診断(夜勤従事者) 防災、消防訓練(春風荘)

(2) 理事会・評議員会 議事

開催日	会議・出席	議案
R7.4.15	評議員選任解任委員会 委員 3 名	議事 評議員の選任について（理事会より候補者の推薦）
R7.5.28	定例理事会 理事 6 名 監事 2 名	第 1 号議案 令和 6 年度 社会福祉法人嬉野町社会事業助成会事業報告 第 2 号議案 令和 6 年度 社会福祉法人嬉野町社会事業助成会収支決算について 第 3 号議案 事業運営について 第 4 号議案 諸規程の一部改正（案）について 第 5 号議案 理事・監事候補者の推薦について 第 6 号議案 評議員選任・解任委員の選任について 第 7 号議案 苦情解決第三者委員の選任について 第 8 号議案 定時評議員会の招集について 【報告事項】 理事長の職務執行状況報告
R7.6.17	定時評議員会 評議員 6 名 監事 2 名	報告事項 令和 6 年度 社会福祉法人嬉野町社会事業助成会事業報告 議題 第 1 号議案 令和 6 年度 社会福祉法人嬉野町社会事業助成会収支決算について 第 2 号起案 理事・監事の選任について
R7.6.17	臨時理事会 理事 5 名 監事 2 名	第 1 号議案 理事長の選定について
R7.9.24	臨時理事会 理事 6 名 監事 1 名	第 1 号議案 事業運営について 第 1 号議案 諸規程の一部改正（案）について 【報告事項】 理事長の職務執行状況報告
R7.12.24	定例理事会 理事 6 名 監事 2 名	第 1 号議案 令和 7 年度 社会福祉法人嬉野町社会事業助成会第 1 次補正予算（案）について 第 2 号議案 諸規程の一部改正（案）について 第 3 号議案 事業運営について（デイサービスセンターうれしの廃止） 【報告事項】 理事長の職務執行状況報告

R8.3.25	定例理事会 理事 5 名 監事 1 名	第 1 号議案 令和 7 年度 社会福祉法人嬉野町社会事業助成会 最終補正予算（案）について 第 2 号議案 事業運営について 第 3 号議案 令和 8 年度 社会福祉法人嬉野町社会事業助成会 事業計画及び当初予算（案）について 第 4 号議案 諸規程の一部改正（案）について 【報告事項】 理事長の職務執行状況報告
---------	-------------------------------	---

(2) 施設内会議・第三者参加委員会

会議・委員会	主な内容	開催状況
経営会議 (理事長、施設長、事務長、 副施設長、各部長)	事業運営、経営状況報告 経営戦略協議 事業計画進捗状況確認	12 回
部長会議 (事務長、副施設長、各部長)	経営会議指示事項等協議 経営戦略協議 事業計画進捗状況確認	24 回
部所会議 (副施設長、各部長、主任、 副主任)	事業運営、経営状況報告 事業計画進捗状況報告 各課の情報交換	12 回
月次会議 (各事業所単位)	経営会議、部長会議、部所会議の報告 事業計画進捗状況確認 事業運営状況確認、協議	1 回／月程度
入所検討委員会 (第三者委員 3 名 (委員長含む)、 施設長、事務長、副施設長、施設 部長、医務課主任、事務局職員)	待機、辞退、入所状況の確認 指針に基づく待機者の点数評価と入所 可否の決定	12 回
入居決定会議 (施設長、事務長、総務部長、生 活相談員、入居予定者と家族)	ケアハウス入居の判定	2 回
家族会役員会 (家族会役員、施設長、事務長、 副施設長、施設部長、相談課)	家族会年間活動計画案協議 家族会総会準備 花火会、敬老会開催内容協議	3 回
苦情解決委員会 (苦情解決責任者、苦情受付 担当者、第三者委員)	苦情発生状況の報告 意見・要望の報告 第三者委員よりの意見	2 回
サービス担当者会議 (施設サービス部関係職員)	家族との連携・意向の反映 多職種での情報共有と連携強化 入所者の課題の把握と解決策の検討 ケアプランの作成、見直し	45 回
嬉野西部地域包括支援センター 運営委員会	事業内容報告および意見交換	1 回

(4) 施設内委員会

委員会	主な活動	会議開催数
人材教育委員会	・職員研修会の企画、開催 ・資格取得の支援（介護支援専門員等）	12 回
感染対策委員会 （環境整備）	・月次報告 ・職場内感染報告、対策の啓発、周知 ・施設内点検、クリンデー実施 ・職員研修会（BCP 訓練含む）の開催	12 回
事故対策委員会	・事故の状況把握、事例検討、防止策の指示および評価 ・職員研修会の開催	12 回
身体拘束廃止 高齢者虐待防止委員会	・月次報告 ・代替ケアの実践及び評価（身体拘束廃止） ・施設内ラウンド ・指針・マニュアル見直し ・職員研修会開催	12 回
褥瘡予防対策委員会	・褥瘡予防対策の検討、実践および評価 ・職員研修会の開催	46 回
認知症ケア委員会	・マニュアル、チェックリスト見直し ・困難事例の検討 ・職員研修会の開催	12 回
防災対策委員会	・施設内設備等の点検、防災備品点検 ・消防訓練（3 回） ・防火、防災研修会（BCP 訓練含む）開催	12 回
地域貢献活動委員会	・広報活動の協議、検討 ・介護者教室の開催 ・ペットボトルキャップ、ベルマーク収集 ・クリーンアップ作戦（清掃活動）実施	12 回
ケア向上委員会 （抱え上げない介護）	・リフト等の機器使用の推進および取り組み等の評価 ・車椅子メンテナンス、管理、検討等 ・職員アンケート	12 回
ケア向上委員会 （口腔ケア）	・口腔衛生管理体制についての計画、 ・口腔衛生スクリーニングの作成、実践、評価 ・歯科医師による研修会（2 回） ・ケア用品等の検討、導入	10 回
花火会実行委員会	花火会の開催（10/24）	7 回
敬老会実行委員会	祝舞披露、昼食会の実施（9/13）	6 回
衛生委員会 （産業医、衛生管理者他、 労働安全衛生法の規定による）	・健康診断、ストレスチェック実施 ・安全防止計画の評価 ・年次有給休暇、長時間労働の管理 ・職員研修の開催	12 回

口腔内たん吸引等安全対策委員会	・吸引実施者の計画作成、実施、評価 ・フォローアップ研修	12 回
職員親交会	・役員会開催 ・職員旅行企画、開催	6 回

(5) 施設外委員会

委員会 (出席者)	主な内容	開催数
危機管理委員会 (副施設長)	県老施協主催の委員会。特別養護老人ホームの施設長等で編成される。 ・リスク管理に関する意見交換 ・委員会主催研修会の検討	2 回
通所介護部会 (副施設長)	県老施協主催の委員会。デイサービスセンターの施設長等で編成される。 ・委員会主催研修会の検討 ・デイサービス運営の意見交換	3 回
生活相談員連絡会、等 (特養・ケアハウス生活相談員)	県老施協主催の委員会。 ・勉強会や意見交換	3 回
佐賀県介護支援専門員研修に係る演習指導等 (居宅管理者)	実務者、未経験、再研修受講者への演習指導等、ファシリテーター、打合せ含む	10 回
嬉野東部地域包括支援センター運営委員会 (在宅部長)	事業内容報告および意見交換	1 回
のほほんネットワーク会議 (居宅・地域包括)	市内居宅介護支援事業所との情報交換、事例検討	12 回
地域ケア個別会議 (地域包括)	利用者の自立支援に向け事例検討会議	11 回
嬉野市在宅医療介護連携推進会議、研修会 (地域包括)	医療介護連携推進のための研修会企画、開催	3 回
認知症初期支援チーム員会議 (地域包括)	医療、介護の検討、計画立案	2 回
グループホーム・小規模多機能運営推進会議 (地域包括)	施設運営推進会議参加	13 回
介護認定審査会 (副施設長)	介護認定審査 (第 5 合議体)	11 回

(6) 職員研修会（職場内）

月日	研修形式	内容	講師	出席者 (書面)
4/17	通常開催	令和7年度事業方針および事業計画、規程変更について	施設長、管理職	全職員
5/21	通常開催	法令遵守、個人情報保護について	事務長	全職員
6/18	通常開催	緊急時対応（AED の取り扱い）について	施設サービス部 (フクダ電子協力)	全職員
6/27～7/7	オンライン	食中毒予防と感染対策について	感染対策委員会	全職員
7/16～7/30	オンライン	身体拘束廃止・高齢者虐待防止について	身体拘束廃止 高齢者虐待防止委員会	全職員
8/20	通常開催	・事故対策について ・緊急時対応について	・事故対策委員会 ・支援課、ケアハウス	全職員
9/17	通常開催	事業継続計画研修、訓練について	防災対策委員会 各事業所	全職員
10/15	通常開催	感染対策について	感染対策委員会	全職員
11/15～12/5	オンライン	接遇・マナーについて	人材教育委員会	全職員
11/19	通常開催	専門職研修（居宅・支援課）	居宅・支援課	全職員
12/17	通常開催	ストレスケア研修	衛生委員会	全職員
12/29～1/9	オンライン	安全運転に関する研修	安全運転管理者	全職員
1/21	通常開催	認知症ケアについて	認知症ケア委員会	全職員
2/25～3/6	オンライン	事故対策について	事故対策委員会	全職員
3/18	通常開催	身体拘束廃止・高齢者虐待防止について	特養介護課	全職員

(7) 職員出張・研修(職場外)

月 日	場 所	研 修 名	所 属	出席数 (人)	役 職 名
4/4	オンライン	社会福祉法人の決算対策セミナー	特養	1	総務課主任
4/4	介護保険事務所	新規介護認定調査員研修会	特養	1	介護支援専門員
4/25	オンライン	第1回通所介護部会	特養	1	副施設長
5/2	社会福祉会館	第1回危機管理委員会	特養	1	副施設長
5/15	佐賀県在宅生活サポート センター	介護の生産性向上の取り組み	特養	2	副施設長 施設部長
5/16	北方公民館	公正採用選考人権啓発推進員研修会	特養	1	事務長
5/19	介護保険事務所	地域包括支援センターネットワーク会議	包括	1	管理者
5/26	社会福祉会館	佐賀県老人福祉施設協議会第1回総会	特養	1	副施設長
6/10	ガーデンテラス佐賀	不在者投票事務説明会	特養	1	施設部長
6/17	佐賀市金立公民館	事例検討会におけるスーパーバイザー等派遣	居宅	1	管理者
6/20	ガーデンテラス佐賀	ケアマネジメント・ケアラー支援研修会	包括	1	管理者
6/21	神埼市中央公民館	第1回高校生福祉セミナー パネルディスカッションにおけるパネリスト派遣	特養	1	介護職員
6/24	社会福祉会館	各地域包括支援センター職員等に対する高齢者虐待防止 研修	包括	2	管理者 社会福祉士
7/3	社会福祉会館	新任職員研修 ～組織で輝くための基礎力研修～	特養	1	介護職員
7/8	佐賀駅北館ホール	介護保険法に基づく集団指導	春風 荘	2	在宅部長 管理者
7/9	佐賀駅北館ホール	介護保険法に基づく集団指導	特養	2	施設副部長 介護支援専門員
7/11	西九州大学	ソーシャルワーク実習に関する勉強会および実習懇談会	居宅	1	在宅部長
7/14	嬉野老人福祉センター	認知症カフェ講師派遣	特養	1	機能訓練指導員
7/19	鹿島市生涯学習センタ ーエイブル	第15回佐賀県介護支援専門員協議会研修大会	居宅	4	介護支援専門員
8/19	オンライン	第2回通所介護部会	特養	1	副施設長
8/20 他	アバンセ	喀痰吸引等研修	特養	1	介護職員
8/20 他	オンライン	認知症介護実践者研修	春風 荘	1	介護職員
8/22	オンライン	未来経営実践委員会主催セミナー	特養	1	副施設長
8/22	介護保険事務所	第2回地域包括支援センターネットワーク会議	包括	1	管理者
8/26	社会福祉会館	第2回危機管理委員会	特養	1	副施設長

8/27 他	ガーデンテラス佐賀	介護支援専門員地域同行型研修	居宅	1	介護支援専門員
8/28	オンライン	第1回生活相談員連絡協議会	特養 ケア	2	介護支援専門員 生活相談員
9/2	鹿島市生涯学習センターエイブル	企業トップクラス人権・同和問題研修会	特養	1	事務長
9/4	社会福祉会館	主任・リーダー等職員研修 ～明日へ導く福祉リーダー養成プログラム～	ケア	1	生活相談員
9/6	オンライン	佐賀県抱え上げない介護普及推進事業 管理者研修会	特養	1	施設部長
9/11	オンライン	特定給食施設栄養管理従事者研修会	特養	3	管理栄養士 栄養士
9/13	アバンセ	喀痰吸引等研修 指導看護師オリエンテーション	特養	1	医務課主任
9/16.17	佐賀市文化会館	甲種防火管理 新規講習	特養	1	施設副部長
9/16.17	オンライン	認知症地域支援推進員研修	包括	1	社会福祉士
9/16	嬉野市役所塩田庁舎	国勢調査の業務委託に係る調査事務説明について	特養	1	総務部長
9/25.26	鹿児島 川商ホール他	九州老人福祉施設職員研究大会(鹿児島大会)	特養	4	介護職員 栄養士 事務員
9/29	オンライン	年末調整の仕方について	特養	1	総務部長
10/18.11/8	佐賀メディカルセンタービル	介護予防に係る専門職の人材育成研修会	包括	1	管理者
10/24	佐賀県在宅生活サポートセンター	介護生産性向上を通してケアと運営について考える	特養	1	施設副部長
10/24	嬉野市社会文化会館(リバティ)	安全運転管理者講習	特養	1	安全運転管理者
10/24	鹿島市生涯学習センターエイブル	要介護認定調査員現任研修会	特養 居宅	6	介護支援専門員
10/25.26 11/22.23	佐賀女子短期大学	介護福祉士実習指導者講習会	特養	1	介護福祉士
10/27	ガーデンテラス佐賀	地域包括支援センター職員研修会	包括	1	管理者
10/28	佐賀県社会福祉会館	相談員・介護職員視察研修会	ケア	1	生活相談員
10/31	アバンセ	介護職員等による喀痰吸引等実施のための研修(不特定)	特養	1	介護職員
11/5	オンライン	第1回看護職員連絡会ブロック会議・全大会	特養	1	医務課主任
11/11	メディカルモール白石	「介護の日」相談事業	居宅	1	管理者
11/11	オンライン	3職種が知っておきたい高齢者虐待防止・予防スキル	包括	1	社会福祉士
11/11	塩田公民館	多職種連携研修会	居宅	1	管理者
11/12	佐賀メディカルセンタービル	佐賀県介護支援専門員実務・未経験・再研修に係る演習指導、ファシリテーター打合せ	居宅	1	管理者

11/13	嬉野市社会文化会館 (リバティ)	嬉野市合同企業説明会	特養	3	事務長 総務部長 機能訓練指導員
11/14	オンライン	第1回栄養士・調理員連絡会グループ会議	特養	1	管理栄養士
11/27	嬉野市中央公民館	職場の転倒予防説明会	特養	1	事務員
12/4	ケーブルワン	高校生の進路に関する説明会	特養	3	総務部長 機能訓練指導員 介護職員
12/5	鹿島市生涯学習センターエイブル	佐賀県介護職員ストーマケア研修	ケア	2	生活相談員 介護職員
12/8	佐賀県社会福祉会館	AIを活用した福祉業務の効率化実践研修	特養	1	施設部長
12/9 他	ガーデンテラス佐賀 他	ファシリテーターの派遣	居宅	1	管理者
12/16	介護保険事務所	在宅介護実態調査説明会	居宅	1	在宅部長
12/17	鹿島市生涯学習センターエイブル	事業所研修会	包括	1	管理者
12/19	ガーデンテラス佐賀	実務研修指導者研修会	包括	1	管理者
12/23	佐賀県社会福祉会館	経費老人ホーム・ケアハウス施設長等研修会	ケア	2	事務長 総務部長
1/8 他	ガーデンテラス佐賀 他	佐賀県介護支援専門員実務研修	特養	1	介護職員
1/16	はんぎホール	佐賀県老人福祉施設研究発表会	特養 春風 荘	5	事務長 総務部長 事務員、 生活相談員 副主任(春)
1/16	西九州大学	ソーシャルワーク実習報告会及び実習報告会	特養	1	副施設長
1/20	リファレンス博多ビル	居宅介護・訪問特化 ICT セミナー 土肥ストーリー3	居宅	2	管理者 介護支援専門 員
1/24.25	西九州大学	西九州地域(佐賀・長崎)社会福祉士実習指導者講習会	居宅 包括	2	社会福祉士
2/5	オンライン	第3回通所介護部会	特養	1	副施設長
2/14	佐賀県在宅サポートセンター	リフトリーダー養成研修	介護 課	1	介護職員
2/17	オンライン	介護現場における生産性向上フォローアップセミナー 成果報告会	特養	2	施設部長 施設副部長
2/19	介護保険事務所2階 第会議室	第4回地域包括支援センターネットワーク会議	包括	1	管理者

2/26.27	ガーデンテラス佐賀	九社連老人福祉施設協議会 施設長研修会	特養	3	施設長 副施設長 生活相談員(運営スタッフ)※26のみ
2/27	メートプラザ佐賀	補正予算介護従事者の処遇改善補助金対応セミナー	特養	1	事務長
3/6	オンライン	第2回栄養士・調理員連絡会(WEB)	特養	2	管理栄養士 栄養士
3/12	オンライン	福祉関係者原子力防災研修(WEB)	特養	1	施設副部長
3/17	オンライン	第2回生活相談員連絡協議会	ケア	1	生活相談員
3/17	オンライン	第2回生活相談員連絡協議会/施設介護支援専門員連絡協議会	特養	1	介護支援専門員

(8) 実習等の受け入れ

依頼先	人数	内容	期間	受入事業所
嬉野高等学校	1 年 (3 人)	介護福祉士養成実習	・ 12/2～12/5 ・ 2/19～2/25	特養
	2 年 (8 人)	介護福祉士養成実習	・ 6/25～7/8 ・ 7/22～8/4 ・ 8/5～8/29 ・ 12/1～12/5	春風荘
	3 年 (3 人)	介護福祉士養成実習	・ 6/25～7/8 ・ 7/22～8/4 ・ 8/5～8/9 ・ 8/25～8/29	特養
嬉野医療センター 一附属看護学校	1 年 (2 人)	地域・在宅看護論 実習	・ 9/22	特養
	2 年 (22 人)	地域・在宅看護論 実習Ⅱ	・ 10/14～10/16 ・ 10/27～10/29 ・ 11/4～11/7 (3 グループ)	特養
	3 年 (42 人)	地域・在宅看護論 実習Ⅲ	・ 5/9～11/20 (19 グループ)	居宅
西九州大学	2 人	社会福祉士養成実習	・ 8/18～9/19	居宅 包括 特養
西九州大学	2 人	管理栄養士養成実習	・ 8/4～8/8	支援課 調理課
嬉野中学校	2 年 (5 人)	職場体験	・ 9/18～9/19	特養 ケアハウス 春風荘
ICA 国際会話 学院嬉野校	4 人	職場体験	・ 3/6	特養

(9) ボランティア・訪問

氏名・団体名	活動内容	受入事業所	日付
嬉野地区婦人会	歌、体操	特養	6/1
嬉野町内小中学校	ボランティアスクール	特養	7/23
藤間優嘉様、他門下生	舞踊 (特養・ケアハウス敬老会)	特養 ケアハウス	9/13
井手川内保育園	七夕飾り、お遊戯披露、交流	春風荘	7/2
嬉野地区婦人会	歌、体操	春風荘	9/10
藤間優嘉様、他門下生	舞踊	春風荘	9/13

(10) 介護事故、ヒヤリ・ハットの発生状況

(介護事故件数)

事業所	7 年度	6 年度	増減
特養	71	44	27
ショートステイ	14	10	4
デイサービス	0	3	-3
ケアハウス	8	3	5
春風荘	3	3	0
湯っくらーと	0	0	0
その他	0	0	0
合計	96	63	33

(ヒヤリ・ハット件数)

事業所	7 年度		6 年度	増減
		職員起因		
特養 ショートステイ	181	62	153	28
デイサービス	0	0	8	-8
ケアハウス	10	1	7	3
春風荘	19	3	21	-2
湯っくらーと	0	0	0	0
その他	0	0	0	0
合計	210	66	189	21

(介護事故の内訳)

事故内容	特養		ショートステイ		デイサービス		ケアハウス		春風荘		湯っくらーと		合計	
	7 年度	6 年度	7 年度	6 年度	7 年度	6 年度	7 年度	6 年度	7 年度	6 年度	7 年度	6 年度	7 年度	6 年度
転倒・転落	18	17	4	1	0	1	4	1	0	2	0	0	26	22
裂傷・自傷	29	21	5	4	0	1	0	2	0	0	0	0	34	28
誤嚥・異食	2	1	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	3	1
誤薬、薬に関するもの	2	3	4	5	0	1	1	0	0	0	0	0	7	9
その他	20	2	0	0	0	0	3	0	3	1	0	0	26	3
計	71	44	14	10	0	3	8	3	3	3	0	0	96	63

* 事故による受診件数・・・ 10 件（内訳：特養 5 件・ケア 5 件） 【前年度比 5 件増】

* 保険者等報告件数・・・ 19 件（内訳：特養 15 件・ケア 4 件） 【前年度比 12 件増】

【評価】

前年度と全体比較してヒヤリハットが 21 件、介護事故が 33 件増加し、事故に伴う 受診は 5 件、保険者等への報告は 12 件増加した。全体として事故・ヒヤリハットともに増加となった。

増加の背景として、特養とショートステイではバルーンカテーテル抜去の増加が大きく影響した。

また、ケアハウスでは入居者の身体機能低下に伴う転倒事故の増加が要因となった。

共通する課題として、心身状態の変化への対応、危険予測、事故後の検証が十分でなかった点が挙げられる。継続して、対策および管理方法を再検討し、安全対策への意識向上を図りながら、再発防止に取り組んでいく。

(11) 労働災害の状況

(労災申請) 3件

	内容	対策・対応
1	【発生日 令和7年7月9日】 施設の特浴室内で移動中、職員がストレッチャー足元のキャスターにつまずいて転倒した。その際、バランスを崩したためストレッチャーの枠をつかもうとしたが、右手を枠にぶつけて受傷した。 医療機関を受診。鎮痛剤の処方を受け経過観察していたが、治療経過がよくなり、右中指腱鞘切開術行い治療継続中。	検証の結果、ストレッチャーのブレーキは適切に作動しており、機器の不具合は認められなかった。また、浴室内の床面に濡れはなく、滑りによる転倒の可能性も低いと判断された。 一方で、キャスターの向きによってはつまずきのリスクが生じる可能性があることから、移動開始前にキャスターの向きを確認することが重要であると考えられた。 この点については事業所内で情報共有を行い、安全対策に関する申し合わせを実施した。
2	【発生日 令和7年9月26日】 居室内のベッド上で臥床している利用者を端坐位にし、車椅子へ移乗するために両脇へ手を入れようとした際、利用者に体動があり後方へ倒れかけた。頭部をベッド柵にぶつけそうになったため、職員が急いで支えようと利用者の背部へ左腕を回したところ、利用者の体重が左腕にかかり、左腕に強い痛みが走った。 医療機関を受診。骨折、脱臼の所見なく経過観察。以後、治癒となる。	利用者の体動による転倒や職員の負傷を防ぐため、介助前に利用者の状態を確認し、必要に応じて二人介助へ切り替えることを徹底する。また、端坐位へ起こす際は背中や肩をしっかり支えながらゆっくり行い、ベッド周囲の安全を確認して頭部をぶつける危険がないよう環境を整える。さらに、無理な姿勢で支えようとせず、危険を感じた場合は一度動作を止めて体勢を整え、職員間で手順を共有しながら移乗介助の基本動作を再確認することで、同様の事故防止に努めた。
3	【発生日 令和7年12月5日】 車椅子対応のショートステイ利用者の受診送迎の際、病院駐車場で乗車介助を行おうとしたところ、送迎車両のバックドアが完全に上がりきっていない状態で乗車させてしまった。その結果、バックドア先端部分が職員の右側頭部に接触し、打撲するとともに右側頭部を裂傷した。 医療機関を受診し、消毒処置が行われ、治癒となった。	送迎時の安全を確保するため、乗車介助を行う前にバックドアが完全に開いているかを必ず確認し、不十分な場合は確実に固定してから介助を開始することを徹底する。また、車両周囲の高さや障害物を事前に確認し、職員や利用者が頭部をぶつける危険がない状態を整える。さらに、送迎担当者間で情報共有を行い、同様の事故防止に努めた。

(12) 苦情・意見の状況

【苦情解決委員会】

第1回 令和 7年 6月

第2回 令和 7年 11月

(苦情件数) 1件

事業所	件数	申出人	内容	対応・結果
ケアハウス	1	歯科医師(町内開業医)	【ケアハウスの対応について】 <u>新型コロナに罹患している入居者の受診について</u> 新型コロナに罹患した入居者について、療養期間中は居室内で過ごすようお願いしていた。対象となる入居者には統合失調症の既往があり、理解が不十分なまま、自身の判断で受診した。診療後の会計時になって初めて罹患していることを伝えたため、苦情に至った。	事業所内で、苦情に至った経緯や原因・要因について協議を行った。対象者が抱える疾患への理解を深める機会とし、併せてケアハウスとしての対応について検討した。また、身元引受人(長男)とも情報を共有した。

(意見・要望件数) 3件

- ① 令和8年2月25日 特養 面会時の対応について(接遇対応)
- ② 令和8年3月6日 居宅 担当利用者のマネジメントについて(家族対応)
- ③ 令和8年3月17日 春風荘 利用者の送迎対応について(介護対応)